まちの話題

Machi no Wadai

市内で行われたイベントや行事、まちの話題を写真と一緒に紹介します。
また、みよし市ホームページでは「Topics（まちの話題）」と「市政番組『みよしTODAY』動画配信」でイベントや行事の様子を紹介しています。URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/

元気良く「エイ、エイ、オー!」

武者行列（三好文化幼稚園）

5月5日のこどもの日にちなんで4月23日、日進市の岩崎城跡公園で三好文化幼稚園による武者行列が行われました。色を塗った段ボールに、きらきら光るテープや色紙などを使って親子で一緒に飾り付けて作った、世界でたった一つのよろいを身にまとい、年長園児91人が岩崎城を目指して練り歩きました。城に到着すると園児全員で元気良く「エイ、エイ、オー!」と勝ちどきを上げ、その後、城内の井戸跡地や隅櫓（すみやぐら）跡地を巡り歩いたり、岩崎城の古城絵図や甲冑（かっちゅう）などが展示されている歴史記念館を見学したり、天守閣から下にいるお友達やお父さん、お母さんに向かって「ヤッホー」と手を振ったりするなど、思い思いに楽しい時間を過ごしていました。参加した園児の一人は「よろいがきらきら光ってきれいでしょ。お父さんとお母さんと一緒に作ったんだよ」とうれしそうに手作りのよろいやかぶとを見せてくれました。

世界の強豪に立ち向かう

2015世界カヌースプリントジュニア選手権大会 出場選手報告会

7月23日から26日までの4日間、ポルトガルのモンテモル·オ·ヴェーリョで開催される2015世界カヌースプリントジュニア選手権大会に出場する、三好カヌークラブに所属している東郷高等学校3年の村田康紀（むらたやすき）さんと豊田南高等学校3年の廣瀬翔（ひろせしょう）さんが4月10日、市役所を訪れ小野田賢治（おのだけんじ）市長に大会への出場報告をしました。2人は3月に香川県で行われた海外派遣選手選考会で上位入賞を果たし、初の世界大会出場権を獲得。村田さんは「外国人選手に負けないよう大会までにさらに体を鍛えて、これまで世界で戦ってきた先輩たちよりも良い成績を残せるよう頑張ります」、廣瀬さんは「夢だった世界大会に出場が決まったときはうれしくて震えました。走り込みを続けてスタミナをつけ、上位入賞を目指します」とそれぞれ大会への抱負を話しました。

楽しく気軽に健康づくり

ウオーキング協会総会

会員同士の親睦を深めるとともに、気軽にできる「歩く」ことを通じて心身ともに健康で、明るいまちづくりを推進しようと活動するウオーキング協会の総会が4月11日、総合体育館で行われました。初めに、竹内鈴彦（たけうちすずひこ）会長が「ウオーキングは、年齢に関係なく自分のペースで簡単にできる全身運動です。また、他のスポーツと違い参加している誰とでも気軽に話をしながら楽しむことができます。これからも、皆さんとコミュニケーションを図りながら健康づくりをしていきましょう」とあいさつし、その後、昨年度の収支決算や今年度の事業計画などが報告されました。総会後は、心地よい風が吹く青空の下、参加者全員で三好池トリムコースの初歩きを行いました。

さらなる業務向上を目指して

文部科学大臣表彰創意工夫功労者 受賞報告会

科学技術に関する研究開発、理解増進などにおいて顕著な成果を収めた人に贈られる文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞。市内に事業所のある小島産業株式会社から2人、昌和合成株式会社から2人の合わせて4人が受賞し、その報告会が4月20日、市役所で行われました。初めに、小野田市長が「受賞おめでとうございます。この賞は皆さんの努力のたまものであるとともに、こうした技術の改善、創意工夫の土壌を生むことができる会社の環境も素晴らしいと思います」とあいさつ。その後、受賞者一人一人は、今回工夫した業績の内容やさらなる改善への意気込みなどを熱心に話していました。

元気な花がいっぱい

シルバー直売会

シルバー人材センターの活動を広く市民の皆さんに知ってもらおうと4月15日、生きがいセンター「太陽の家」でシルバー直売会が行われました。年7回行われる予定の第1回目となる今回は、シルバー人材センターの会員が丹精込めて育てたアリッサムやデージー、ペチュニアなど25種類の苗木や寄せ植え、会員手作りの木のおもちゃ、焼き芋などを販売。小雨の降る中、お目当ての苗木などを探しに市内外からたくさんの人が訪れました。どの苗木にしようかと迷っている人には、販売を担当する会員が苗の選び方や育て方、手入れの仕方などを丁寧に教えていました。一般の小売店よりも安い値段で販売されていることもあり、訪れた人たちは気に入った商品をたくさん購入していました。訪れた女性の一人は「この直売会の苗木は土の状態が良く、丈夫で安いので毎回必ず買いに来ています」と笑顔で話していました。

交通ルールをしっかり守ろう

交通安全教室（緑丘小学校）

4月に入学したばかりで、まだ登下校に不慣れな新1年生を対象とした交通安全教室が4月24日、緑丘小学校で行われました。この日はみよし安心ステーションの林昭好（はやしあきよし）さんら3人を講師に招き、新1年生57人が参加。林さんから「今日は、横断歩道の正しい渡り方を勉強しましょう」と説明を受けた後、体育館に設置された交差点を使い、児童たちは信号の色を真剣に見て、青になると左右をしっかり確認してから横断歩道を渡る練習をしました。最後に、林さんが「みんなが信号を守ると事故がなくなります。ルールをしっかり守りましょう。また、車がみんなに気付かないこともあるので、車が止まったことを必ず確認してから横断歩道を渡りましょう」と注意を促しました。

心癒されるひととき

ロビーコンサート

4月23日、サンアートでロビーコンサートが開催されました。これは、さまざまなジャンルの生演奏を楽しんでもらおうとサンアートのロビーで開催されているもので、今回は3組が出演しました。1組目は、女性トリオの「シャンティ」。フルート、クラリネット、ピアノによる春を感じさせる爽やかなハーモニーが、会場を包み込んでいました。2組目は、篠笛（しのぶえ）とピアノがコラボする「星空ラマン」。篠笛は、時には力強く、時には繊細な音色を奏で、和と洋が織りなすモダンな調べがロビーに響き渡りました。3組目は夏目佳子（なつめよしこ）さんの「優雅なワルツ」と題したピアノ演奏。ピアノが奏でる4分の3拍子のワルツに、体でリズムを取りながら演奏に聞き入っている様子でした。演奏が終わる度に大きな拍手が送られ、この日訪れた観客は春の夜の心癒されるひとときを過ごしました。